

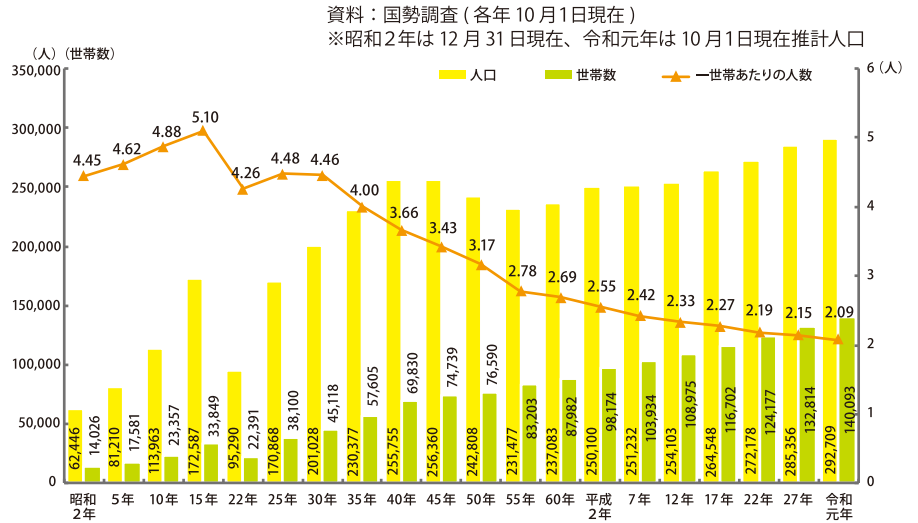


1 人口の動向

● 人口及び世帯数の推移

戦後、増え続けていた人口は昭和43年7月の260,777人をピークに一時減少し、昭和56年4月に229,945人と落ち込みましたが、その後は増加傾向が続き、人口・世帯数共に過去最高を更新しています。

令和元年10月1日現在、鶴見区の人口は292,709人、世帯数は140,093世帯となっています。



● 人口増減・社会増減・自然増減の推移

鶴見区の人口は、増減を繰り返しながら推移しています。昭和40年代後半に、転出者数が転入者数を上回ったこと（社会減）により、人口が大きく減少した時期がありました。その後、昭和50年代後半から人口が増加したものの、バブル期を経て平成4年より再び社会減の傾向が続きましたが、平成12年からは社会増に転じています。また、自然増減については、平成30年に減少へ転じています。

資料：横浜の人口 人口動態と年齢別人口

